

要望しています ～笠岡市の未来のために～

令和3年度
決算認定
要望事項



要望するだけではなく、進捗状況も確認しています

9月定例会では、令和3年度笠岡市一般会計等の決算の審査を行いました。慎重審議の結果、「令和3年度笠岡市水道事業会計の剰余金処分及び決算認定について」は、原案のとおり可決及び認定すべきものと決し、以下の要望事項を付すこととしました。要望を市がどう取り扱っているのかは、進捗状況として定例会ごとに市から報告をしてもらいチェックしています。

水道事業について



笠岡市水道事業については、監査委員から出されている「令和2年度笠岡市公営企業会計決算審査意見書」の水道事業会計部分のむすびにおいて、今後の経営等について、人口減少や節水機器の普及などにより、使用水量の減少が見込まれ、来年度以降も給水収益の増加は期待できない上に、維持管理や更新のための費用等の増加が見込まれることから、さらに一層経営の効率化が求められることになるなど、非常に厳しい内容で指摘されている。笠岡市は、水を求めて水道事業整備に苦労した長い歴史を経て、現在の普及率99%を達成し、水不足の困難を克服した。このことを念頭に、安い水道料金値下げ施策ではなく、漏水や水道管破裂などのこれから起こり得る様々なリスクを想定した上で、老朽管更新などの改善を継続し、笠岡市全体における安全で安心、良質な水の安定供給を次世代へつないでいくことや安定した経営基盤を築くことが必要である。これらを重く受け止め、将来の笠岡市の水道事業を的確に判断した、真に必要な施策を行わせたい。

日本遺産認定PRポロシャツで議会開催！



笠岡市、丸亀市、土庄町、小豆島町の2市2町による「知ってる!? 悠久の時が流れる
石の島～海を越え、日本の礎を築いた せとうち備讃諸島～」が日本遺産認定されました。

笠岡市議会ではPRのために、令和4年9月定例会の初日に、全議員がPR用のポロシャツを着用して本会議に臨みました。市長を始め、執行部の皆さんにも着用をお願いし、ご協力いただきました。